

様式第1号(第4条関係)

(第1面)

永平寺町特定公共賃貸住宅入居申込書

年 月 日

永平寺町長 様

氏 名



特定公共賃貸住宅に入居したいので、永平寺町特定公共賃貸住宅条例第7条第1項の規定により、次のとおり申し込みます。

なお、私及び私と同居し、又は同居しようとする親族(婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予定者を含みます。以下同じです。)は、暴力団員ではありません。このことが事実と相違する場合は、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

また、私及び私と同居し、又は同居しようとする親族が暴力団員であるか否かの確認のため、福井警察署に照会することに同意します。

申 込 書	本 籍	フリガナ					
	現 住 所	フリガナ					電話番号
決定の連絡先 及び電話番号		電話番号					
入 居 す る 家 族 の 状 況	氏 名	年齢	続柄	勤 務 先		所得 金額	個人 番号
			本人	名 称	所 在 地		
申 込 理 由	(住宅に困っている理由を詳細に記入すること。)						
現 在 の 居 住 状 況	持家・借家・間取り・寮・その他()			現住所の位置図			
	家賃				円		
	広さ	室			畳 m ²		

※この面は記入しないでください。

(第2面)

収入の状況	氏名	所得の種類	所得金額	特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律でいう収入		
				控除額	収入年額	
	合計					
	世帯の収入月額					
困窮度	1 住宅以外の建物若しくは場所に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な状態にある住宅に居住していること。					
	2 他の世帯と同居し、生活上不便を受けていること。又は住宅がないため親族と同居できないこと。					
	3 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にあること。					
	4 正当な理由による立退の要求を受けたが、適当な立退先がないこと。(自己の責めに帰すべき事由に基づく場合を除く。)					
	5 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされていること。又は収入に比して著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされていること。					
	6 1から5までに該当するもののほか、現に住宅に困窮していることが明らかなこと。					
	住宅困窮度計					
不備事項	記載事項 (ア) 虚偽の申請 (イ) 申込理由不明 (ウ) 印鑑漏れ					
	添付書類 (ア) 住民票の写し等 (イ) 所得の額を証する書類 (ウ) 納税証明書 (エ) 婚姻の予約を証する書類					

(第3面)

添付書類貼付欄

(第4面)

注 意 事 項

- 1 申込書の記載事項は、ボールペン等で明瞭に楷書で書くこと。
- 2 所得金額欄には、申込時の前年の所得額(給与所得者は、賞与を含め各種控除額を差引かない金額、また事業所得者は事業所得金額)を記入すること。
- 3 申込理由欄には、住宅の困窮実情を審査する資料となるので、できるだけ詳細に記入すること。
- 4 現在の居住状況欄は、実態調査の資料となるので、事実に基づき記入すること。
- 5 この申請書に必要な添付書類は、次のとおりとする。
 - (ア) 所得証明書
2に記載した金額を証明するため、給与所得者は、勤務先が証明する源泉徴収票をその他の所有者については、税務署が証明する所得証明書又は市区町村長が証明する所得証明書
 - (イ) 住民票の写し等
入居しようとする者全員が記載してあること。
 - (ウ) 納税証明書
永平寺町長が証明するもの
 - (エ) 婚約証明書
現在、結婚はしていないが、結婚相手が確定しているものについて、婚約を証する仲人の婚約証明書及び婚約者の住民票の写し等
- 6 個人番号欄には、入居者全員の個人番号を記入すること。なお、個人番号をご提供いただく場合には、本人確認が必要となります。